

外国語活動学習指導案（小学校5年）

単元名「 I want to go to Italy. 」

本時の学習 くねらい>

友達を旅行に誘う活動を通して、国のよさや特徴を表す言葉を加えながら、相手にわかりやすく伝えようとする態度を高める。

学習活動	指導上の留意点
<p>1 あいさつ・ウォームアップをする。(5分)</p> <p>2 スモールトークをする。(5分) 前時までの表現を使ってスモールトークをする。</p> <p>3 本時のめあてをつかむ。(5分) 他学年の先生がおすすめの国を紹介するビデオを視聴し、本時のめあてをつかむ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p><めあて Today's goal> 相手により伝わりやすくなるように、情報を加えて、友達を旅行に誘おう。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・ウォームアップでは、楽しく学習できる雰囲気づくりをするとともに、表現や語彙の定着を図る。 ・スモールトークでは、前時までに習った表現を使って会話をし、今後徐々に表現を活用して自己表現できるようにしていく。 ・本時のめあてをつかむ場面では、他学年の先生がおすすめの国を紹介するビデオを見せ、スモールトークで復習した前時までの内容との違いに気づかせることで児童自ら本時のめあてをつかめるようにする。
<p>4 よさや特徴を表す表現を知り、慣れ親しむ。(5分) beautiful / great / nice / big / exciting / delicious / fun... You can eat pizza. It's _____.</p> <p>5 友達を旅行に誘う活動をする。(20分) A : Where do you want to go? B : I want to go to France. Where do you want to go? A : I want to go to Australia. In Australia, you can see koalas. <u>It's cute.</u> A : You can see the Ayers Rock. <u>It's great!</u> Let's go to Australia. B : Yes, let's go.</p> <p style="text-align: center;">↓ 中間評価</p> <p>A' : Where do you want to go? B' : I want to go to France. A' : <u>France? Me too. / Nice! / Good!</u> B' : Where do you want to go? A' : I want to go to Australia. B' : <u>Australia! / That's good.</u> A' : In Australia, you can see the Ayers Rock. <u>It's great.</u> B' : <u>Wow! It's great!</u> A' : You can eat kangaroo steak. <u>Do you like kangaroo steak?</u> B' : <u>Kangaroo steak? Ahh, I want to eat kangaroo steak.</u> A' : Let's go to Australia. B' : OK. Let's go!</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の「表現したい気持ち」を大切にするために、よさや特徴を表す語彙は児童から出てくるものも取り上げる。 ・友達を旅行に誘う活動では、本時のめあてと会話の流れを確認できるように、ALT と HRT とのデモンストレーションを見せたり、ペアで一度練習させたりする。 ・より相手を意識したやり取りができるように、中間評価を行い、上手にコミュニケーションができる児童を紹介したり、相づちや相手の言葉を繰り返すなどの反応をする会話のビデオを見せたりして、コミュニケーション・ポイントを意識して会話を促していく。 ・また中間評価では、友だちとの会話の中で外国について新しく知ったことがあったかを児童に聞き、外国の文化について意識できるようにする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【評価項目】（見取りの方法） 【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】 相手がわかりやすいように、その国のよさや特徴を加えながら、旅行に誘おうとしている。 （観察・振り返りカード）</p> </div>
<p>6 本時の学習の振り返りをする。(5分) 本時のめあてに対して、言葉の面と内容の面について、できたことやわかったことなどを振り返る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p><振り返り> ☆相手に伝わりやすくなるように、情報を加えて友達を旅行に誘うことができた。 ☆ Nice や繰り返しを使って会話しようと頑張った。 ☆○○さんを旅行に誘ったら□□のよさが分かってくれてうれしかった。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・本時のめあてを確認して、振り返りをさせる。 ・振り返りシートには、評価項目となるコミュニケーションの観点を入れて振り返らせる。 ・記述では、できるようになったことや頑張ったことなどの他に、友達とのやり取りを通して、内容面でわかったことなども書くように促す。

November 15 th

Friday

Today's goal

相手により伝わりやすくなるように、情報を加えて、友達を旅行に誘おう。

天気

どこ

行きたい国

できること + よさ・特徴

レッツゴー！！

くりかえし
あいづち
感想
質問

OK / Sorry

It's delicious.

指導計画 外国語活動 第5学年 単元名「I want to go to Italy.」 (全8時間計画)

目標	自分が興味をもっている国について伝え合う諸活動を通して、相手を意識して伝えようとする意欲をもつとともに、自分の行きたい場所やそこでしたいことを聞いたり言ったりする表現に慣れ親しむ。					
評価規準	1) ・相手に配慮しながら、紹介する国について自分の考えを整理し、わかりやすく伝えようとしている。(コミュニケーションへの関心・意欲・態度) ・友達が紹介する国について、質問したり共感したりして知ろうとしている。 2) 行きたい場所やそこでしたいことを聞いたり言ったりする表現に慣れ親しんでいる。(外国語への慣れ親しみ) 3) ・紹介する国について伝えるために、その国について調べたり、友達の発表を聞いたりして、その国のよさや特徴に気づいている。(言語や文化に関する気づき) ・国名や食べ物や地名などの日本語と違う発音や、それぞれの国の特徴など、日本とは違う文化に気づいている。					
過程	時間	ねらい めあて	☆振り返り (意識)	◇評価項目 〈方法・観点〉	学習の流れ	表現 (児童の発話例)
つかむ	1	◎総合学習『世界へつながるストリート2020 Tokyo』(ポスターを作って世界の国々を学校の人々に紹介する活動)の一環として、興味を持っている国について知らせよう」という単元の課題をつかませる。 ○キーワードゲームやミッシングゲームで国名を聞いたり言ったりする活動を通して、国名の言い方に触れさせる。 国名の英語の言い方を知ろう。	☆国名の言い方がわかって言うことができた。 ☆いろいろな国について興味を持てた。	(2) 国名を聞いて聞き取っている。 (2) 国名を正しく発音している。 (3) 日本語と違う音に気づいている。 〈観察・振り返りカード〉	・オリンピックの話題のスマールトークで、世界の国々の話をし、『世界へつながるストリート2020 Tokyo』の一環として、興味を持っている国について知らせよう」という単元の課題をつかむ。 ・本時のめあてを知る。 ・ゲームをしながら国名の英語の言い方を知る。	country names (America, Italy, France, Germany, India, Russia, Brazil, Canada, Spain, the UK, Korea, China, Australia, New Zealand, Egypt...)
追求する	2	○カードゲームで繰り返し聞いたり言ったりする活動を通して、どの国に行きたいかを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しませる。 どここの国に行きたいか尋ねたり答えたりしよう。	☆どここの国に行きたいかを尋ねたり、答えたりすることができた。 ☆どこかを聞きたいときには where を使うことがわかった。	(2) 行きたい国を尋ねたり答えたりしている。 〈観察・振り返りカード〉	・ALT と JTE の会話を聞き、本時のめあてを知る。 ・本時の基本表現に慣れ親しむ。 ・カードゲームをしながら I want to go to の表現に慣れる。	A: Where do you want to go? B: I want to go to A: Nice! / I see.
	3	○総合的な学習の時間や社会で調べたことをもとに、したいことを考えさせる活動を通して、したいことを言う表現に慣れ親しませる。 行きたい国でしたいことを言ってみよう。	☆行きたい国でしたいことを言うことができた。 ☆外国でやってみたいことがたくさん出てきた。	(2) 行きたい国でしたいことを3つ以上言っている。 〈観察・ワークシート・振り返りカード〉	・スマールトークや ALT と JTE との会話を通して、本時のめあてをつかむ。 ・基本表現に慣れ親しむ。 ・行きたい国でしたいことを英語で言う。	A: Where do you want to go? B: I want to go to A: Why? B: I want to see I want to eat I want to
	4	○国当てクイズを通して、何をしたいか尋ねたり、答えたりする表現に慣れ親しませる。 クラスのみみんなが行きたい国を調べよう。	☆行きたい国でしたいことを尋ねたり答えたりすることができた。 ☆○○さんが□□で△△したいことがわかった。	(2) 国当てクイズで、行きたい国でしたいことを言っている。 〈観察・振り返りカード〉	・スマールトークや ALT と JTE との会話を通して、本時のめあてを知る。 ・基本表現を使って、多くの友達と国当てクイズをする。	A: I want to see I want to eat I want to
	5	○友達と行きたい国でしたいことやできることを言う会話活動を通して、その国のよさを伝え合わせる。 行きたい国や興味のある国でできることを言って、友達と旅行に行く約束をしよう。	☆ You can を使って友だちを旅行に誘えた。 ☆□□の国では△△ができることがわかった。	(3) 友達とのやり取りの中で、各国でできることを知り、その国の文化に気づくことができている。 〈観察・ワークシート・振り返りカード〉	・スマールトークで前時までの表現を復習する。 ・他学年の先生がおすすめの国を紹介するビデオを見て、本時のめあてをつかむ。 ・ You can の基本表現に慣れ親しむ。 ・多くの友達を旅行に誘う活動をする。 ・より自然な会話をするために、繰り返しや相づち、質問などを入れてやり取りをする。	A: I want to see I want to eat I want to
	6	○友達を旅行に誘う活動を通して、国のよさや特徴を表す言葉を加えながら、相手にわかりやすく伝えようとする態度を高める。 相手により伝わりやすくなるように、情報を加えて、友達を旅行に誘おう。	☆相手に伝わりやすくなるように、情報を加えて友達を旅行に誘うことができた。 ☆ Nice. や繰り返しを使って、会話をしようと頑張った。 ☆○○さんを旅行に誘ったら□□のよさがわかってくれてうれしかった。	(1) 相手はわかりやすいように、その国のよさや特徴を加えながら、旅行に誘おうとしている。 〈観察・振り返りカード〉	・スマールトークで前時までの表現を復習する。 ・他学年の先生がおすすめの国を紹介するビデオを見て、本時のめあてをつかむ。 ・よさや特徴を表す言葉に慣れ親しむ。 ・よさや特徴を表す言葉を使って情報を加え、多くの友達を旅行に誘う活動をする。 ・より自然で、相手意識を持った会話をするために、繰り返しや相づち、質問などを入れてやり取りをする。	A: I want to see I want to eat I want to
	7	○聞き手にわかりやすく伝えるためにはどのように言っような写真を使ったらよいか考えて準備する活動を通して、単元で習った表現を活用できるようにさせる。 相手にわかりやすく伝えられるように、話す内容をまとめよう。	☆聞き手にわかりやすく伝えられるように考えて準備ができた。 ☆どんな写真を使ったらみんなが興味を持ってもらえるか選ぶのが楽しかった。	(1) 聞き手にわかりやすく伝えられるように、考えを整理して言う準備をしている。 〈観察・ワークシート・ポスター・振り返りカード〉	・もう一度前時に見たビデオを見たり、デジタル教科書のビデオを視聴したりして、本時のめあてを知る。 ・画像を選んだりワークシートに記入したりしながら、本単元で学習した表現を使ってどのようにしたら相手にわかりやすく伝えられるのか考える。考えを整理して伝える準備をする。	A: I want to see I want to eat I want to
め	8	○グループ内で、話し手は聞き手に配慮しながらわかりやすく注目している国について伝え、聞き手はそれについて質問したり一言コメントを言ったりする活動を通して、それぞれの思いを伝え合い、理解し合わせる。 聞いている人が興味を持てるように、注目している国について、調べたことをわかりやすく伝え合おう。	☆聞いている人が興味を持てるように、自分が注目している国のよさを伝えることができた。 ☆質問したりコメントを言って、友達の発表を聞くことができた。 ☆○○さんの話を聞いて、□□の国に行ってみたくなくなった。	(1) ・相手に興味を持てるように、考えを整理して言ったり、写真を見せたりして、注目している国のよさを伝えようとしている。 ・質問をしたりコメントを言ったりして聞き、友達の紹介する国について知ろうとしている。 〈観察・ワークシート・振り返りカード〉	・本時のめあてを確認する。 ・ALT と JTE のデモンストレーションを見て、聞き手も質問やコメントをすることでみんなで参加する発表会にすることを覚える。 ・グループになって伝え合う活動をする。 ・質問やコメントを言って理解し合う。 ・本単元の活動を振り返り、クラス全体で共有する。	例) A: Hello. America is nice. Do you like Pizza? You can eat pizza. It's delicious. It's big. You can eat hamburgers. I like Shohei Otani. Do you like baseball? You can watch baseball games. It's exciting. Let's go to America. B: I want to go to America. C: I want to eat big pizza. D: Do yo like Major league?